

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(5)-ア	高齢者が生き生きと暮らせる地域づくり	施策	②住み慣れた地域で暮らせる環境づくり
			施策の小項目名	○「地域包括ケアシステム」の構築
主な取組	在宅医療・介護連携の推進		対応する成果指標	人口10万人当たりの認知症サポーター数
施策の方向	・医療、介護、予防、住まい、生活支援が切れ目なく一体的に提供される 「地域包括ケアシステム」の構築に、市町村と連携して取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄県医師会等と連携し、医療の領域における介護との連携機能の強化、市町村事業の円滑な実施の支援を行う。	県	沖縄県医師会等と連携し、医療の領域における介護との連携機能の強化、市町村事業の円滑な実施の支援		
		各地区在宅医療・介護支援コーディネーター連絡会議開催回数(累計)		
		4回	4回(8回)	4回(12回)
担当部課【連絡先】	保健医療部医療政策課	【 098-866-2111 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)						
予算事業名				在宅医療・介護連携に関する市町村支援事業				予算事業名		在宅医療支援事業 (在宅医療介護連携支援事業)	
主な財源		実施方法		R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度					
各省計上		委託		1,822	4,874	主な財源	実施方法	当初予算額			
						県単等	委託	20,000			
令和4年度活動内容						令和5年度活動計画					
<p>総括アドバイザーを設置し在宅医療・介護連携コーディネーターと連携を図ると共に、研修会を各地区に展開し市町村の体制・人材育成等の支援を図った。</p>						<p>総括アドバイザーを設置し在宅医療・介護連携コーディネーターと連携を図ると共に、研修会を各地区に展開し市町村の体制・人材育成等の支援を図る。</p>					
活動指標名	各地区在宅医療・介護支援コーディネーター連絡会議開催回数 (累計)			R4年度			進捗状況	活動概要			
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B						
	-回	-回	2回	4回	50.0%	大幅遅れ		在宅医療・介護連携コーディネーターに対し相談支援を行うと共に、市町村、医療・介護関係者を対象とした在宅医療・介護連携支援研修会や、市町村及び高齢者施設等関係者を対象とした感染症予防研修会を実施した。			

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>新型コロナウイルスの影響により、在宅医療・介護連携コーディネーター連絡会議の開催数が減となったが、コーディネーターへの相談支援及び市町村、医療・介護関係者等への研修会を通じ、在宅医療・介護連携を推進するための市町村の体制及び人材育成等の支援が図られている。</p>	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
	<p>新型コロナウイルスの影響により、在宅医療・介護連携コーディネーター連絡会議の開催数が減となったが、コーディネーターへの相談支援及び市町村、医療・介護関係者等へのオンラインを活用した研修会を通じ、在宅医療・介護連携を推進するための市町村の体制及び人材育成等の支援を図った。</p>

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	<p>今後、高齢化がより進展していくことから、住み慣れた地域で暮らせる環境づくりを目指し、地域における関係機関の体制構築支援等に取り組む必要がある。</p>	② 連携の強化・改善	<p>在宅医療・介護連携コーディネーターと、より一層の連携を図ると共に、研修会を各地区に展開し市町村の体制・人材育成等の支援を図る。</p>

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(5)-ア	高齢者が生き生きと暮らせる地域づくり	施策	②住み慣れた地域で暮らせる環境づくり
			施策の小項目名	○「地域包括ケアシステム」の構築
主な取組	入退院支援に係る連携体制の構築		対応する成果指標	人口10万人当たりの認知症サポーター数
施策の方向	・医療、介護、予防、住まい、生活支援が切れ目なく一体的に提供される 「地域包括ケアシステム」の構築に、市町村と連携して取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
入退院支援に係る在宅医療と介護の支援連携体制の構築に向け、専門職向け研修会等を開催する。	県	入退院支援に係る在宅医療と介護の支援連携体制の構築に向け、専門職向け研修会等の開催			
		専門職向け研修会開催回数(累計)			
		1回	1回(2回)	1回(3回)	
担当部課【連絡先】	保健医療部医療政策課		【 098-866-2111 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	入退院支援連携デザイン事業			予算事業名	在宅医療支援事業 (入退院支援連携デザイン事業)	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
各省計上	委託	3,977	3,962	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	委託	5,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
入院医療から住み慣れた地域での在宅療養への円滑な移行を推進するため、入退院支援に関する全県的な指針の普及啓発や研修会等を実施した。				入院医療から住み慣れた地域での在宅療養への円滑な移行を推進するため、入退院支援に関する全県的な指針の普及啓発や研修会等を実施する。		

活動指標名	専門職向け研修会開催回数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		-回	-回	1回	1回	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

入院医療から住み慣れた地域での在宅療養への円滑な移行を推進するための入退院支援に係る在宅医療・介護の連携体制構築に向けた取組が図られている。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
	入退院支援に関する指針を関係施設等へ送付すると共に、各圏域における在宅医療・介護連携協議会等にて周知を図った。また、市町村及び医療・介護関係者を対象とした入退院支援のあり方について、オンラインを活用した研修会を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	今後、高齢化はより進展していくことから、入院医療から住み慣れた地域での在宅療養への円滑な移行を推進するため、入退院支援に係る関係機関の体制構築支援等に取り組む必要がある。	② 連携の強化・改善	入退院支援連携に関する普及啓発及び連携体制構築の支援等に継続して取り組む。